

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年11月4日(2021.11.4)

【公開番号】特開2019-217153(P2019-217153A)

【公開日】令和1年12月26日(2019.12.26)

【年通号数】公開・登録公報2019-052

【出願番号】特願2018-118697(P2018-118697)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和3年9月24日(2021.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

複数の電子部品を制御可能な制御手段と、

遊技機に対する電力供給が停止しても記憶内容を保持可能であり、前記複数の電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段と、

前記複数の電子部品に対する制御信号を出力可能な第1出力手段と、

前記第1出力手段と異なり前記記憶手段の記憶情報に応じた読出信号を出力可能な第2出力手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記複数の電子部品に応じた事象の発生条件が成立した場合に、情報を前記記憶手段に書き込む書き出し処理と、前記記憶手段に記憶された情報を外部装置へ出力する検査処理と、を実行可能であり、

前記記憶手段は、第1発生条件に対応した第1情報が書き込まれる記憶領域と、第2発生条件に対応した第2情報が書き込まれる記憶領域とが、異なる領域として設けられ、

前記第1発生条件および前記第2発生条件が成立した場合に、一方の条件に対応する情報を書き込む処理の実行中にも、他方の条件に対応する情報を書き込む処理を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(A)遊技を行うことが可能な遊技機であって、

複数の電子部品を制御可能な制御手段と、

遊技機に対する電力供給が停止しても記憶内容を保持可能であり、前記複数の電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段と、

前記複数の電子部品に対する制御信号を出力可能な第1出力手段と、

前記第1出力手段と異なり前記記憶手段の記憶情報に応じた読出信号を出力可能な第2出力手段と、を備え、

前記制御手段は、

前記複数の電子部品に応じた事象の発生条件が成立した場合に、情報を前記記憶手段に書き込む書込処理と、前記記憶手段に記憶された情報を外部装置へ出力する検査処理と、を実行可能であり、

前記記憶手段は、第1発生条件に対応した第1情報が書き込まれる記憶領域と、第2発生条件に対応した第2情報が書き込まれる記憶領域とが、異なる領域として設けられ、

前記第1発生条件および前記第2発生条件が成立した場合に、一方の条件に対応する情報を書き込む処理の実行中にも、他方の条件に対応する情報を書き込む処理を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

(1) 上記目的を達成するために、他の遊技機は、遊技を行うことが可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機1など）であって、複数の電子部品を制御可能な制御手段（例えば演出制御用マイクロコンピュータ120など）と、遊技機に対する電力供給が停止しても記憶内容を保持可能であり、前記複数の電子部品に関する情報を記憶可能な記憶手段（例えばバックアップデータメモリ210A～210Dなど）とを備え、前記制御手段は、前記複数の電子部品に応じた事象の発生条件が成立した場合に、前記情報を前記記憶手段に書き込む書込処理（例えばメモリ書込処理部42AKM11～42AKM13による書込処理など）を実行可能であり、前記記憶手段は、第1発生条件に対応した第1情報が書き込まれる記憶領域と、第2発生条件に対応した第2情報が書き込まれる記憶領域とが、異なる領域（例えばバックアップ記憶エリア42AKA111～42AKA113を含むバックアップ記憶部42AKA11、バックアップ記憶エリア42AKA211～42AKA213を含むバックアップ記憶部42AKA21、バックアップ記憶エリア42AKA311～42AKA313を含むバックアップ記憶部42AKA31など）として設けられ、前記第1発生条件および前記第2発生条件が成立した場合に、一方の条件に対応する情報を書き込む処理の実行中にも、他方の条件に対応する情報を書き込む処理を実行可能である（例えばメモリ書込処理部42AKM11～42AKM13によるメモリ書込処理など）。

このような構成によれば、情報を適切に管理可能となる。